

具定展望台で愛を叫ぶ

四国中央に恋人の聖地

工場夜景で人気の高い四国中央市寒川町の具定展望台が、「恋人の聖地」に認定された。市が30日、発表した。県内の認定は、ふたみシーサイド公園（伊予市双海町）、松山自動車道伊予灘サービスイリア（同市宮下）に続いて3カ所目。

「恋人の聖地」は、NPO法人地域活性化支援センター（静岡市）が、全国の観光地域の中からプロポーズにふさわしいロマンチックなスポットを認定し、地域活性化を図るプロジェクト。具定展望台は標高350メートルから、三島川之江港の大型貨物船のライトや、海面に反射する工場群の光などの幻想的な風景を楽しめることが評価された。

同展望台は、これまでに「日本夜景遺産」などにも認定されている。井原巧市長は「認定を契機に一層の観光活性化につなげていきたい」と話した。



具定展望台からの夜景＝四国中央市寒川町、5分間露光